



人助け一歩目

献血に行こう



「献血」とは、病気やけがの治療で輸血や血漿分画製剤^{けっしやう}を必要とする患者さんのために、自分から進んで血液を提供するボランティアです。献血にはいくつか種類があり、それぞれ献血できる年齢が決まっています。

献血ができる年齢			
	200ml献血	400ml献血	成分献血
男	16歳から	17歳から	18歳から
女	16歳から	18歳から	

血液は、医療技術が進歩した今でも人工的につくり出すことができず、長期保存もできないため、一年間を通して継続的な献血へのご協力をお願いしています。

血漿分画製剤とは、血液中の血漿と呼ばれる液体からつくられる「くすり」です。やけどや感染症、血友病などの病気の治療に使われています。

少子化により献血可能人口が減少している中、特に10代~30代の献血者が減少しています。これからも患者さんに血液をお届けするためには若いみなさんの献血へのご協力が必要不可欠です。

献血についての詳しい情報は日本赤十字社のホームページをご覧ください。

日本赤十字社 献血